

大量・高濃度では有害だが、微量・低濃度では有益な作用を引き出す効果をホルミシスと云う。微量の放射線も人間に有益に作用します。1つの細胞の中の約3000ものミトコンドリアを賦活させ、あたかも初期化された細胞のように、酵素やホルモンを桁違いに作らせるからです。

無益

有益

微量放射線

有害

25~30 マイクロシーベルト リジュ美クレイ

ミトコンドリアが賦活すると、マグネシウム酵素を用いてエネルギーを生産する  
そのエネルギーATPを使って、酵素やホルモンなどを生成し、細胞を活性する

ミトコンドリアの賦活 抗酸化酵素の増加 細胞膜の透過性の改善 免疫細胞の活性化  
癌抑制遺伝子の活性化 DNA修復活動の活性化 ホルモン分泌の増加 寿命の延長効果

(1) 酵素を生成する

1. 核酸 (DNA、RNA) 生成酵素を合成する

核酸を生成する酵素には<マグネシウム>が不可欠

2. 抗酸化酵素SOD (活性酸素除去酵素) を生成する

SODの生成には<亜鉛、銅、鉄、セレン、マンガン>が不可欠

(2) ホルモンを分泌する

※ホルモンの合成には<ビタミンD>も不可欠

1. ペプチド ホルモン

(水溶性) 主原料=アミノ酸

2. ステロイド ホルモン

(脂溶性) 主原料=コレステロール

3. 甲状腺 ホルモン

(水溶性) 主原料=アミノ酸+ヨウ素



ミトコンドリアが賦活するとマグネシウムが必要になる

(1) エネルギー代謝 ATP生成 糖代謝 (2) 免疫情報伝達機能

(3) 酵素活性 マグネシウム酵素 (約350以上) が最も多い cf 亜鉛は約300以上

(4) 細胞内伝達 ホルモンの合成、分泌、作用発現 (5) 骨代謝機能

微量攪拌振動

(1) 電気分解なのに中性

(2) 中性なのに除菌効果

(3) ウィルスの不活性化

(4) ミトコンドリア賦活

ホルミシス ミスト

刺激の無い中性なので、新生児から年配の方まで使用可能  
一般細菌 (病院MRSA殺菌) 除菌 抗炎症作用 鎮痛効果  
インフルエンザ・ウィルスにも有効 (MRSA殺菌) 花粉症  
細胞再生 攪拌 (テラヘルツ振動) 水溶性ホルミシス効果

水溶性ホルミシス

アルツハイマー

(1) βアミロイド

(2) ヒドロキシノネナール

(3) グルタミン酸ナトリウム

(4) 水銀などの重金属

糖タンパク物質 (AGEs)

サラダ油 (オメガ6) 熱変性

脳神経情報伝達物質の過多

脳神経情報伝達物質の破壊

カテキン

クルクミン αリポ酸

マグネシウム

カリウム 珪素



### ホルミシス

### ホルミシス

### ミトコンドリアの賦活

### ミネラル ミスト

### ラドン クリーム

タイプ	微量振動水	微量放射線
スピード	即効性	遅行性
持続	約4時間	約24時間
適応範囲	浸透部分のみ	広範囲
除菌(殺菌)	◎	—
ウィルス	不活性	—
花粉	不活性	—
免疫力	—	◎
抗炎症作用	◎	○
鎮痛効果	○	◎
保水作用	◎	—
イオン	イオン化ミネラル	マイナスイオン
酵素(SODなど)	○	◎
ホルモン分泌	◎	◎